



授業参観

10月1日(水)、今年度2回目の授業参観を行いました。今回は、全学年「道徳」の授業を行いました。たくさんの保護者の方の参観ありがとうございました。

学 年	題 材	内 容
1年生	「あしたはえんそく」	好き嫌いで座席を選びたがるうさぎの行為などを通して、好きか嫌いかで行動を変えるのはどうしてよくないのかを考え、自分の好き嫌いにとらわれず接することの大切さを確かめた。
2年生	「どんな気持ち？」	「今日の給食はからあげです。」と聞いたときの気持ちについて。同じ場面でも人それぞれ感じ方や気持ちが違うことや、相手の話を丁寧に聞いて受け止めることの大切さについて考えた。
3年生	「相手をきずつけてしまう行動」 (県教委いじめ事例別ワークシートより)	場面「AとBはいつも話したり遊んだりしている。Aは、Bの筆箱からだまって鉛筆をかりる。BはAに何も言わないが心のなかで嫌と思っている。」から、意図せずに相手を傷つけてしまうことについて考えた。
4年生	「つまらなかった」	相手に自分の考えを正確に伝えるにはどうしたらよいか考えた。授業の後半では、スマホ等での文字のやり取りの場合についても考えた。
5年生	「みんなできるかな」	「みんなできるかなゲーム」を通して、言葉がわからないときの困り感や不安感について考えた。また、外国から日本に来た人たちは、どんなことで困っているかを考えた。
6年生	レジリエンス教育④ 「リフレーミング」	リフレーミングについて理解し、自分の長所と短所を理解し受け入れることを考えた。その後、友だちの長所をみつけて交流をした。



海岸清掃

10月7日(火)、5年生が河芸マリーナの海岸で環境学習をしました。「ウミガメネットワーク三重」の米川さんを講師に招いて、ウミガメの産卵のための環境整備について色々教えてもらいながら、マイクロプラスチック等のゴミを拾いました。当日には学校支援ボランティアの皆さんにサポートしていただいて、安全に学習することができました。



そんなにゴミがないと思っていたけど、想像よりもいっぱいありました。これから、自分たちができることを探していきたいです。

拾ったマイクロプラスチックを使って、ポスターを作ります。

食育の授業

10月20日(月)5限目、4年生では、カルビー(株)の職員の方を講師に招いて、食育について考えてました。「おやつ」について考えることで、「望ましい食習慣」や「自己管理能力」について学ぶことができました。

お菓子を食べる量や時間が決まっていることをはじめて知りました。ご飯の2時間前と決まっているそうです。



パッケージの裏を見ると、何がどのくらい入っているのかが分かるそうです。そして、一番最初に書いてあるのが、一番多いことも知りました。

レジリエンスを育む取組

6年生と4年生で、4回目の「レジリエンスを育む取組」の授業をしました。今回のテーマは「リフレーミング」でした。リフレーミングとは、物事を決めつけたり、枠(フレーム)にはめたりせず、別の視点で見て肯定的な捉え方を意味します。リフレーミングというすきを使うと、短所を長所に捉えることができ、ありのままの自分で良いと思えるようになり、自分のことが好きになれます。

《リフレーミングの例》

- | | |
|----------|------------------------|
| ●あきっぱい | ➡ 好奇心が強い、たくさんのことに興味がある |
| ●落ち着きがない | ➡ 元気がある |
| ●がんこである | ➡ 責任感がある |
| ●引っ込み思案 | ➡ 慎重、真面目に考える |
| ●おせっかい | ➡ 面倒見がよい |